

## 広報版「防災きこない」 ～暴風雪に備えましょう～

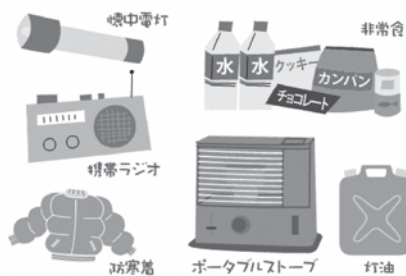
暴風雪は、発達した低気圧が北海道付近を通過する時や、強い冬型の気圧配置の時に発生することが多く、視界が真っ白（ホワイトアウト）になったり、吹き溜まりが発生したりします。このため、暴風雪時の車の運転は大変危険で、走行途中で走行が困難になることがあります。家の中でも、雪により暖房器具の給排気口が塞がれることで一酸化炭素中毒を引き起こす危険性があったり、また着雪や強風による電線の断線で停電が発生し、照明や暖房器具が使えなくなったりするおそれもあります。

暴風雪により重大な災害が予想される場合、気象台から「暴風雪警報」の発表があり、警戒を呼びかけます。特に、「数年に一度の猛吹雪」「外出は控えてください」というキーワードを使った情報が発表された場合は、厳重な警戒が必要です。テレビやラジオなどで悪天候が予想されていることを知った時は、気象庁ホームページ等で気象情報や道路情報、携帯電話アプリ等を利用して最新の情報を確認するようにしましょう。また、暴風雪の被害に遭わないため、日頃から次のことに注意しましょう。

### 日常から暴風雪に備える

#### ★家中で安全に過ごすために・・・

- 気象情報に注意して、暴風雪が予想されているときは外出を避けましょう。
- 停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、防寒具、ポータブルストーブや灯油、非常食、飲料水などを準備しておきましょう。
- FF式暖房機等を使用している場合は、給排気口付近が雪でふさがれないよう注意しましょう。



#### ★止むを得ず車で外出するときは・・・

- 天気の急変などにより車が立ち往生することを想定して、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認しましょう。



「暴風雪への備え」のリーフレットはこちらから確認できます。



■お問い合わせ 総務課総務財政グループ ☎01392-2-3131

## 冬期間のごみ出しについて

冬期間は、視界不良や落雪の危険など、収集が困難になる状況が発生しやすくなります。雪に埋もれて所在のわからないごみ袋や雪に埋まったごみステーション内のごみ袋、雪山で隠れて見えない位置に置いてあるごみ袋は収集できませんので、ごみ袋を出す場所の除雪や、収集業者に見える位置へのごみ出しにご協力願います。

また、暴風雪時は転倒事故やごみの飛散による事故誘発などの恐れがありますので、安全が確保できない状況ではごみを出さず、次回の収集日に出していただきますようご協力をよろしくお願いいたします。

なお、吹雪による道路状況の悪化などにより、ごみ収集に大幅な遅れが発生したり、状況によっては中止となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■お問い合わせ 町民課住民グループ ☎01392-2-3131